

令和4年7月6日(水)

令和4年度 第2回 療育講座を開催しました。

第2回 療育講座として、もとす広域連合幼児療育センター元職員で、現在児童発達支援事業所「みどりの家」副施設長・障がい者グループホーム「ミナノワ」サービス管理責任者をしておられる北川美恵子先生をお招きし、“幼児期に大切にしたい子どもとの関わり”というテーマで、療育センターへ通うお子さんの保護者の方向けに講演会を開催しました。



北川先生には、下記のような内容についてお話していただきました。

- ①子ども達を見ていて気になる姿
- ②子育てや子どもを取り巻く環境
- ③家庭でできる子どもの体とこころづくり
 - ・基本的な生活習慣の自立の大切さ
 - ・自己肯定感に繋がるお手伝いの大切さ
- ④子どもの困り感とその対応
 - ・“なぜ”“どうして”と子どもの行動を考えることの大切さ

子どもが困っていることへの対応や、家庭の中で行えるような関わり、また日常生活の中で身に付くこと等、幅広く教えていただきました。保護者の方と共にこれからの子ども達のサポートに役立てていきたいと思っております。